

湯本幼児学園だより 3月

箱根教育合言葉

～箱根を愛し、かしこく、やさしく、たくましく～



令和4年3月23日(水)

湯本幼児学園

園庭のちゅうりっぷが咲き始めました。日中は日差し柔らかく子ども達の活動も活発になり園庭に子ども達の声が響いています。暖かい日が続いたかと思ったら、昨日は、冬のような寒さで、雪が降ったところもありましたね。

園庭では、異年齢が混じってドッジボールやリレー、鬼ごっこを楽しんでいます。なかよし組へのお別れ会の準備を進めていたきりん組は、ぺんぎん組とペアになりお世話をしながら一緒にプレゼントを作ったり、リレーを楽しんだりしていました。ちゅうりっぷ組は、毎日幼児園庭で遊ぶのが大好きです。登園すると自分から色帽子をかぶって飛びだしていきます。ぺんぎん組がちゅうりっぷ組を自分のしている遊びに誘っている姿が頼もしく見えます。

自分のやりたいことをじっくりする子、友達を誘って集団遊びをする子など思い思いの遊びを楽しんでいる子ども達です。卒園進級を迎え、心も身体も一回りも二回りも大きくなった姿に時の流れを感じます。子ども達の話に耳を傾け、見守り励ましてくれる保護者の方いつもありがとうございます。子ども達は、私たち大人の姿をいつも見ています。何気ない言動や態度を見ていると、私たちの関わり方が影響しているかもと思ひ反省することも。ご家庭でもお子さんの様子から関わりを振り返ってみてはいかがでしょうか。明日は24日は卒園式です。そして25日は修了式です。無事この日を迎えられたことは、保護者の皆様、地域の皆様のおかげです。一年間ありがとうございました。感謝申し上げます。

今年も職員室カフェを開店しました。

14日月曜日から3人ずつ職員室に来て給食を食べて好きな飲み物を飲み、お腹休めにピーズ製作をしています。保育室で食べるのとは違う雰囲気なので心躍る気持ちで、子ども達は楽しみにしてくれているようです。コロナ禍で黙食はなかなか難しいですが、マスクをして色々な話をしながら過ごせる素敵な時間になりました。食後のピーズ製作では、集中力や数の概念、話を聞くなど子ども達の育ちを確認することが出来ました。

カフェ開店です



16日はなかよし組のお店屋さんメニューでした。「なかよしぐみレストラン」を開店し子ども達をおもてなしました。ラーメン、サンドイッチ、唐揚げなど好きなものを好きなだけ。デザートはクレープにアイスです。お腹いっぱいになった子ども達は、ホールの映画館で1年生の学習発表会DVDを視聴しました。いつもとは違う給食に子ども達は大満足。用意をしてくださった栄養士さん、給食の方に感謝です。



なかよし組お別れ遠足

暖かい陽気の中、予定通りなかよし組のお別れ遠足に行くことが出来ました。大型バスに一人一座席に座り、出発です。バスの中では感染予防のためバスレクは出来ないで、目的地までは静かに。

サファリパークまでの道では富士山や自衛隊の駐屯地に気づく子もいました。サファリパーク到着。いよいよサファリゾーンへ。パンフレットの地図を見ながら大興奮の子ども達。お弁当の後に座席を交換してもう1周。何回見ても大興奮でした。

バスから降りたのはトイレだけでしたが子ども達は、楽しく行けたようです。なかよし組の子ども達に思い出が作れたことは良かったです。保護者の皆様のご配慮ありがとうございました。



おわかれ会

17日は、幼児クラスが園庭に集合してきりん組が計画したお別れ会でした。ドッジボール、リレー、歌、ペン立てのプレゼント等盛りだくさんでした。会を進めるきりん組は、なかよし組のを見ていたので、どんな係が必要か相談し、プログラムや輪飾りなども準備してやる気十分でした。リレーは3クラスが入り混じってなので応援に熱が入りなかよしがぺんぎんやきりんを伴走する微笑ましい姿も見られました。歌のプレゼントは、身振り手ぶりで歌うぺんぎんの可愛いこと。一生懸命歌っていました。ペン立てをもらったなかよし組は、学校に行ったら絶対使うと話したり、降園時にお家の人にプレゼントをもらってうれしかったことを伝える姿がありました。一緒に生活をする中でお互いを思いやる気持ちが会の中で溢れていて心温まる会になりました。



卒園製作

今年の卒園製作は、ままごとテーブルと木の切り株椅子です。こども達の思いがたくさん詰まった作品になりました。園庭において使わせていただきます。卒園式後テラスに置きますのでご覧になってください。

